

連携機関：社会技術革新学会

住友化学株式会社 中辻淑裕

科目名； 国際企業特論1

副題； 事業のグローバル化と石油化学産業における基本技術

科目概要； 石油化学産業の基礎、および現状と動向について平易に解説する。石油化学産業のグローバル展開の必要性、そのために必要なインフラや、源泉となる種々の分野の必要技術について説明する。具体的には、モノマーなど基礎化学品と、ポリエチレンなどのポリオレフィンについて、触媒技術から製品化に至るまでの長い工程の中の各要素技術について解説する。また実際に海外での工場建設や、海外での工場・研究所の運営、製品の市場開拓に従事した経験者が、文化の異なる海外での事業展開に必要な事項などを盛り込んで説明する。

連携機関の名称； 社会技術革新学会（講義実施者：住友化学有志）

講義実施者の概要；

コーポレートステートメント；

私たち住友化学は、17世紀から続く住友の事業精神を引き継ぎ、1913年、銅の精錬に伴い発生する排出ガスから肥料を製造し、環境問題克服と農産物増産をともにはかることから誕生しました。

創業から1世紀。私たちは、自社の利益のみを追わず事業を通じて広く社会に貢献するという凜とした理念のもと、安全・環境・品質に細心の注意払いながら、時代とともに多様な事業を展開し、絶えざる技術革新で人々の豊かな暮らしを支えてきました。

これからも、様々な発想、価値観や技術を融合させて化学の枠にとどまらない新たな価値を生み出すことで、身のまわりの快適な衣食住の実現から、地球規模の食糧問題、資源・エネルギー問題の解決まで、積極果敢にチャレンジし続けます。

そのために社員一人ひとりが、高い使命感と情熱を持って、切磋琢磨し、日々の新しい可能性を追求しながら、課題を突破していきます。

世界中に信頼と感動の輪を広げます。

コーポレートスローガン； 豊かな明日を支える創造的ハイブリッド・ケミストリー